



独立行政法人
大学改革支援・学位授与機構
National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

機構ニュース

Vol.206 2020 August

今月の記事

Top News

○ 大学質保証フォーラム 参加登録を受付中
.....1

機構の窓

○ 新型コロナウイルス感染拡大に関連した対応
について
.....5

学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業生等を対象とする
単位積み上げ型の学位授与関係

○ 機構認定短期大学・高等専門学校専攻科一覧
について
.....2

主要行事日程

○ Schedule (8月~10月)
.....6

調査研究

○ 新型コロナウイルスの世界的感染拡大下における
国際会議への「出席」
.....3

TOP NEWS

○ 大学質保証フォーラム 参加登録を受付中

当機構は大学等の高等教育機関の質保証活動の推進に資するため、毎年「大学質保証フォーラム」を開催しています。

令和2年度の大学質保証フォーラムは、「東京規約と学びの多様性—資格承認の転換期」をテーマとして、9月23日（水）15時30分から17時30分でウェブ開催いたします。

国際的潮流として学びのあり方が多様になる中、2018年2月に発効したユネスコの「高等教育の資格の承認に関するアジア太平洋地域規約（通称：東京規約）」では、外国資格の評定は、これまでのような修業年限や学習期間などのインプット情報だけでなく、当該資格保有者が「何を身につけ、何ができるか」といったアウトカムに基づいて学修歴や資格を判断することが求められています。

今回のフォーラムでは、国内外の有識者を招き、資格承認を取り巻く加速度的な国際展開や、予測困難な環境変化に対して柔軟に適應することの重要性が明らかとなったポストコロナにおいて、日本はどのように対応すべきかについて議論を行います。

本フォーラムの詳細および参加登録の情報は下記のウェブページに掲載しています。ぜひご覧ください。

大学質保証フォーラム開催案内掲載ページ：

<https://www.niad.ac.jp/event/event2020/uqaf2020.html>

学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

○ 機構認定短期大学・高等専門学校専攻科一覧について

・令和2年度版を当機構ウェブサイトに掲載

当機構では、短期大学や高等専門学校を卒業、あるいは一定の要件を満たす専修学校専門課程を修了するなど、既に高等教育機関において一定の学習を修めた後に、さらに大学の科目等履修生制度などを利用して高等教育レベルの学修を積み上げた方に対して、審査を行った上で学士の学位を授与しています。

また、その学士の学位取得に必要な高等教育レベルの学習機会を拡大するために、短期大学や高等専門学校に置かれた専攻科のうち機構が定める要件を満たすものについては、当該専攻科において修得した単位が、大学の科目等履修生制度などを利用して修得する単位と同等のものとして使用することができる専攻科として認定しています。（認定専攻科）

本年度においても例年同様、認定専攻科において単位を修得しようとする方の参考としていただくため、短期大学や高等専門学校の認定専攻科の令和3年度入学者に関する学生募集の概要等を取りまとめ、当機構の[ウェブサイト](#)で公表しましたのでご利用ください。

調査研究

○新型コロナウイルスの世界的感染拡大下における国際会議への「出席」

当機構の研究開発部は、国際課をはじめとする各業務部門と連携して、日本の高等教育の質保証、高等教育資格を国際的な動向と調和させるために必要な調査研究を実施していますが、特にそのなかでも、海外で開催される国際会議、学術集会等に参加し、講演等の聴講、発表だけでなく、各種の人的交流を通じて情報の共有に努めています。

本年に入ってから新型コロナウイルスの感染が徐々に広がり、ついには世界的パンデミックに至ることになり、国際会議等が相次いで中止され、これらの機会が失われましたが、同時にインターネットを利用したウェブ会議システムが急速に普及することによって、オンライン会議への切り換え、パンデミックがもたらした高等教育の課題を論じるウェビナー企画などが展開されることになっています。

機構が主催する「大学質保証フォーラム」（9月23日開催）もオンライン・ウェビナーの形態で実施することとなっていますが、これまでの情報共有の活動を維持、継続し、さらに促進するために、今年度においてはこれらのオンライン企画に積極的に関与して、パンデミック事態の次に来たるべき高等教育とその質保証に関する国際的動向調査を展開しています。

これまでに当機構教職員が参加したオンライン会議等には以下のようなものがありますが、議論されている論点は共通しているだけでなく、現在の日本における高等教育とその質保証にとっても参考になるさまざまな事例が紹介されています。その主な論点は以下のとおりです。

- ほとんどすべての国で、大学は授業をオンライン提供する体制に移行した。
- 同時に、学期末、学年末を迎える国では、成績評価方法の制度的担保が重要課題となった。
- 学生にとっては、オンライン授業を受ける情報環境が未整備であること、学業維持のための経済的問題が発生していること、留学生に対する多様な対応が必要であることなどの問題が発生している。
- 質保証機関においては、大学を実地に調査することが不可能となり、代替の方法の考案やその方法を許容する制度変更が必要となっており、かなりの国、地域で現地を訪問しないバーチャルな実地調査が行われるようになっている。
- 質保証機関としては、この機会に有用性が確認されたオンライン遠隔授業による教育における学生の経験の質を保証するという課題に本格的に取り組まなければならない。

参加した主な企画は以下のとおりです。

- QAA（英国）主催 “QAA International Partners’ Forum”（5月20日）
- Reco ASIA 主催 “Impact of COVID-19 on Higher Education and Recognition”（5月27日）
- CHEA/CIQG 主催 “Higher Education and Quality in the Second Half of 2020: What Do We Need To Do and How Do We Do It Well?”（5月28日）
- INQAAHE 主催 “Online Assessment: Best Practices and Practical Solutions”（6月23日）
- INQAAHE 主催 “Access to, Success and Challenges in HE amid COVID-19 and Beyond: the Role of National/University Governance and QA in Mitigating the Risks”（7月8日）

- INQAAHE 主催 “New Realities for Quality Assurance and Online Resources: Reflections on INQAAHE’s Role within a Global Framework” (7月14日)

QAA 主催会議における英国 QAA 取組紹介の一部



CHEA/CIQG 主催会議における問題提起のスライドの一部

The slide is titled "QUESTION 1: HIGHER EDUCATION PREPARING...." and lists three major tasks:

- **Planning for both effective campus-based and remote education.**
- **Establishing norms for the quality of this education.**
- **Developing means to judge whether these quality norms are met.**

The slide includes a "Recording" indicator in the top left corner and the CHEA logo (Council for Higher Education Accreditation) in the bottom right corner.

略称一覧

QAA: Quality Assurance Agency

CHEA/CIQG: Council for Higher Education Accreditation/CHEA International Quality Group

Reco ASIA: Regional Cooperation in the Field of Recognition among Asian Countries

INQAAHE: International Network for Quality Assurance Agencies in Higher Education

機構の窓

○ 新型コロナウイルス感染拡大に関連した対応について

当機構では新型コロナウイルス感染拡大の状況に鑑み、政府により決定された「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」を踏まえて令和2年8月に予定されていた機構主催の各行事について、以下のとおり対応を行いました。

8月

開催予定日	行事名	対応	担当課
21日	学位審査会（令和2年度第2回）	ウェブ開催	学位審査課

主要行事日程

○ Schedule

8月

日	行事名	担当課
21日	学位審査会（令和2年度第2回）	学位審査課

9月

日	行事名	担当課
6日	令和2年度4月期学位授与試験（面接）（東京地区）	学位審査課
13日	令和2年度4月期学位授与試験（小論文）（東京地区、大阪地区）	
9日～ 10月2日	令和2年度10月期学位授与申請（データ入力）受付期間	学位審査課
23日～ 10月3日	令和2年度10月期学位授与申請（書類送付）受付期間	学位審査課
23日	大学質保証フォーラム	国際課



独立行政法人

大学改革支援・学位授与機構

National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

